

高等学校卒業程度 認定試験

合格すると「高等学校卒業者と同等以上の学力がある」と認められ、
「大学入学資格」が得られます。

この一歩から、新しい自分。



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課

高等学校卒業程度認定試験

(高卒認定試験)

って、なに?

この試験は、いろいろな理由で高校等を卒業していない人のために、「高校を卒業した人と同等以上の学力があるかどうか」を文部科学省が認定する試験です。

高卒認定試験に合格すると、

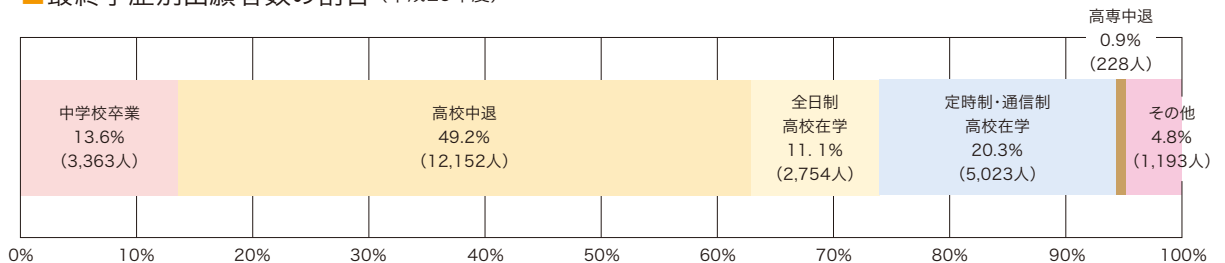
大学・短大・専門学校の受験資格が得られます。

就職や資格試験の受験にも活用できます。

年に2回
実施しています



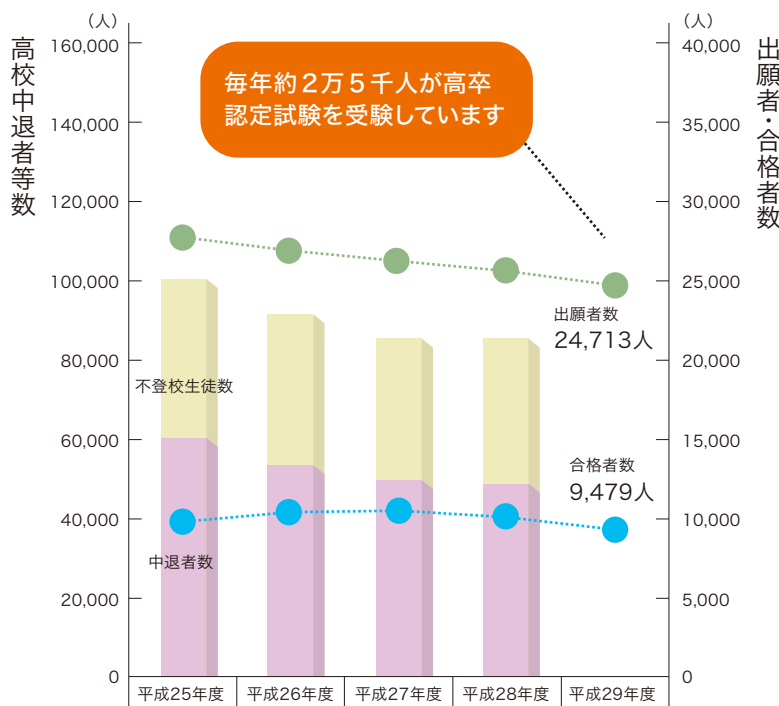
最終学歴別出願者数の割合 (平成29年度)



様々な背景を持つ人が受験しています

どんな人が
受けているの?

◎出願者と合格者数



難しいの?

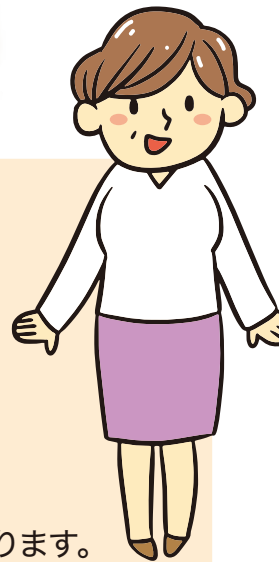
大きな
試験なの?



合格者数は、全科目(8~10科目)の合格者数です。年間約1万人が合格しています。

注1) 中退者数及び不登校生徒数は、「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」より
注2) 平成29年度の合格者数は、平成29年12月7日現在のものです。

私も受験
できるかしら？



◎受験資格

16歳以上になる大学入学資格のない人
(高校、中等教育学校、高等専門学校、専修学校高等課程などを卒業していない人)

- 例えば・・・
- 中卒の人
 - 高校を中退した人
 - 高校には在学しているが通学していない人

もし、18歳になる前に全ての科目に合格した場合は、18歳の誕生日から合格者になります。

◎試験科目と合格要件

科目の選び方
(公民、理科)で合格に
必要な科目数が変わります。
(8科目～10科目)

1回の試験で合格に
必要な全ての科目に
合格する必要は
ありません。
(合格科目を累積することができます)

※出題範囲については、文部科学省のホームページを確認するか、
電話で文部科学省にお問い合わせください。

教科	試験科目	合格要件
国語	国語	必修
数学	数学	必修
外国語	英語	必修
地理歴史	世界史A	2科目のうち1科目選択
	世界史B	
	日本史A	4科目のうち1科目選択
	日本史B	
	地理A	
地理B		
公民	現代社会	現代社会1科目 又は 倫理、政治・経済の2科目 どちらか選択
	倫理	
	政治・経済	
理科	科学と人間生活	科学と人間生活 と 物理基礎、化学基礎 生物基礎、地学基礎 から1科目 の計2科目 どちらか選択
	物理基礎	
	化学基礎	
	生物基礎	物理基礎、化学基礎 生物基礎、地学基礎 から3科目
	地学基礎	

◎高校等に在学中の方へ(合格科目の単位認定)

合格要件を超えての
受験はできません。

合格科目は、高校等へ申請することにより、単位として認定を受けることもできます。
認定できるかどうかは学校長の判断によりますので、希望される場合は、
受験前に必ず高校等に確認をしてください。



◎試験の免除

免除できる科目があるか、調べてみましょう。ただし、全ての科目を免除することはできません。



これまで学習してきた成果をもとに、試験科目を免除できる場合があります。

- 高校、中等教育学校等へ通っていた人
- 高等専門学校へ通っていた人
- 文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程へ通っていた人
- 英検、数検、歴検などの資格を持っている人

各試験科目の免除に必要な科目や単位、資格試験は決まっているので、詳しくは文部科学省のホームページを確認するか、電話で文部科学省にお問い合わせください。

高卒認定 免除要件 文部科学省

検索

◎高卒認定試験に合格すると受験できる国家試験、採用試験

国家試験の受験資格や合格後の取扱いで、高卒認定試験合格者は「高卒者と同等」に扱われています。

●今後も、更に多くの地方公共団体や企業でも、同様の取扱いがなされるよう働きかけていきます。

■受験可能な国家試験

府省庁名	国家試験の名称
文部科学省	幼稚園教員資格認定試験
文部科学省	小学校教員資格認定試験
文部科学省	高等学校教員資格認定試験 (※休止中)
文部科学省	特別支援学校教員資格認定試験
厚生労働省	建築物環境衛生管理技術者試験
厚生労働省	保育士試験
厚生労働省	第一種衛生管理者免許試験
厚生労働省	第二種衛生管理者免許試験
厚生労働省	第一種作業環境測定士試験
厚生労働省	第二種作業環境測定士試験
厚生労働省	職業訓練指導員試験
農林水産省	普及指導員資格試験
農林水産省	林業普及指導員資格試験
農林水産省	水産業普及指導員資格試験
農林水産省	動物用医薬品登録販売者試験 (都道府県において実施)

■受験可能な国の採用試験

府省庁名等	採用試験の名称
人事院	国家公務員採用一般職試験 (高卒者試験)
人事院	皇宮護衛官採用試験(高卒程度試験) (護衛官の区分に限る)
人事院	入国警備官採用試験 (警備官の区分に限る)
人事院	税務職員採用試験
人事院	航空保安大学校学生採用試験
人事院	海上保安大学校学生採用試験
人事院	海上保安学校学生採用試験
人事院	気象大学校学生採用試験
防衛省	防衛大学校学生採用試験
防衛省	防衛医科大学校医学科学生採用試験
防衛省	防衛医科大学校看護学科学科学生採用試験
防衛省	航空学生採用試験
衆議院	衆議院事務局職員採用衛視試験
参議院	参議院事務局職員採用専門職(衛視)試験
裁判所	裁判所職員採用一般職試験 (裁判所事務官、高卒者区分)

※国家資格を認定するための試験及び国が実施する採用試験において、高等学校卒業を受験資格としているもののうち、高卒認定試験の合格を高等学校卒業と同等とみなしている試験を記載しています。

※専門的な課程を修了することを条件とするものを除きます。

受験者の方から 様々な声が寄せられています

勉強する楽しさや学ぶことの喜び、努力すれば目標に近づけるという大切なことに気がきました。

学歴がコンプレックスの私にとって、高卒認定試験は、一歩踏み出すためのきっかけとなる制度でした。この試験があったから、私は前向きに頑張ろうと思えました。合格して、必ず自分の夢をかなえたいと思います。

年をとってからでも、高卒認定試験の制度があることは本当にありがたいことだと思います。もし合格できれば、仕事の幅を増やし、今後に生かせればなと思います。

高卒認定試験を全て合格して、看護師になります！



人生をやり直すきっかけ、チャンス、夢を描ける力をいただきました。ありがとうございます。

以前から高卒認定試験のことは知っていましたが、精神疾患により試験会場のような人ごみに行くことができません。受験をあきらめていました。しかし、特別措置の存在を文部科学省のホームページで知り、思いきって受験を試みることにしました。

高卒認定試験の制度があり、本当に感謝しています。一度は失敗した人たちでも、頑張ればみんなと同じ資格が取得できることが、やる気の向上や自分のレベルアップのためにとても役立っています。

科目合格した科目は、ずっと免除というシステムがすごくいいと思います。

高卒認定試験の合格科目は、学校の単位として振り替えてくれるので助かります。

※高卒認定試験の合格科目が、高等学校の単位として認定されるかどうかは、各中学校長の判断によります。

合格者の方から 寄せられたエピソードを紹介します

私は高校2年で中退してしまい、ずっと後悔してきました。結婚し、子供がいるので、進学を希望しているわけではありませんが、資格を取りたいと思います。挑戦しました。勇気を出して受験してみてよかったと思います。久しぶりの勉強も大変ではあったけど、世界史、現代社会など、自分の知らないことをたくさん知ることができて楽しかったです。私のように大学等へ進学するわけではなくても、高校を出ていないことを気にしている方におすすめしたいです。

50歳からのチャレンジでした。私は、青年期は素行も悪く、高校を2年生の時に中退しました。そのため、希望する職業にも就くことができませんでした。しかし、今回の高卒認定試験の合格により、通信大学に入学して、知識と教養を深めようと考えています。人はいくつになってもやり直すことができると思います。高卒認定試験は、そのきっかけを私に与えてくれました。

私は、新学年になってから不登校になりました。その際、様々な思いに駆られ、不安と葛藤し、何度も自己嫌悪に陥り、家族と喧嘩をしながらも自分自身と見つめ合ってきました。そんな私にとって、高卒認定試験は希望であり、自分の夢へとつなぐ橋、そのような試験でした。受験することを決めてから試験日まであまり時間がなかったのですが、何とか合格することができました。私は不登校という悩みに直面してから保健師の方に会い、それをきっかけに看護師になりたいと思うようになりました。今度は、看護学生になるべく受験勉強を頑張ります！また、友達と同じ年に進学できる可能性が残っていること、心からうれしく思っています。



◎高等学校卒業程度認定試験合格支援事業について

厚生労働省の補助事業として、高等学校卒業程度認定試験合格支援事業が実施されています。詳しくは、厚生労働省のホームページをご確認ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000074604.html>

◎平成30年度 高等学校卒業程度認定試験年間スケジュール

第1回試験

第2回試験

受験案内・願書の配布開始	4月4日(水)	7月20日(金)
出願の受付	4月20日(金)-5月9日(水) 消印有効	8月30日(木)-9月13日(木) 消印有効
試験日	8月2日(木)・3日(金)	11月10日(土)・11日(日)
結果通知	8月28日(火) 発送予定	12月6日(木) 発送予定

◎試験の時間割

		1日目 8月2日(木)・11月10日(土)	2日目 8月3日(金)・11月11日(日)
1時間目	9:30 - 10:20	物理基礎	倫理
2時間目	10:50 - 11:40	現代社会又は政治・経済	日本史A、日本史B、地理A、地理B いずれか1科目
	11:40 - 12:40	昼食・休憩	
3時間目	12:40 - 13:30	国語	世界史A又は世界史B
4時間目	14:00 - 14:50	英語	生物基礎
5時間目	15:20 - 16:10	数学	地学基礎
6時間目	16:40 - 17:30	科学と人間生活	化学基礎

◎受験案内・願書の入手方法

第1回試験は4月4日(水)から、第2回試験は7月20日(金)から、文部科学省及び各都道府県教育委員会等で配布します。直接取りに行くか、下記の電話又はインターネットで請求してください。

※直接取りに行く場合、配布場所を文部科学省ホームページに掲載していますので、ご確認ください。

※文部科学省では、電話による請求の受付は行っていません。電話による取り寄せを希望される場合には、必ず下記の電話番号からお申し込みください。

電話で請求する場合

IP電話 050-8601-0101 へ電話し、音声ガイダンスに従って申し込んでください。
受験案内の資料請求番号は、第1回試験が232100、第2回試験が232109です。

インターネットで請求する場合

下のURLにアクセスし、画面に従って申し込んでください。
<http://telemail.jp/shingaku/kounin/>



電話及びインターネットで請求する場合の注意点

1. 請求受付期間は、第1回試験が平成30年3月1日(木)～同年5月2日(水)、第2回試験が平成30年6月1日(金)～同年9月6日(木)です。
※なお、以下の期間はレターパック(速達)での発送による請求を受理します。
(第1回:5月3日(木)～5月6日(日) 正午 第2回:9月7日(金)～9月10日(月) 正午)
2. 請求後2～3日程度で受験案内が届きます。ただし、配布開始日以前に請求した場合、発送は配布開始日以降となります。
3. 電話は自動音声で案内が進みます。操作で不明点があった場合には、下記の電話番号にお問合せの上、オペレーターの指示に従ってください。
(オペレーターへのお問合せ先: 050-8601-0102)



お問合せ先

●文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2 TEL:03-5253-4111

◎ 認定試験に関すること: 認定試験第一係・第二係(内線:2024・2643)

◎ 証明書に関すること: 認定試験受付(内線:2590・2591)

高等学校卒業程度認定試験(ホームページアドレス)

http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shiken/index.htm

高卒認定 文部科学省

検索